



2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年1月30日

上場会社名 住石ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 1514 URL <https://www.sumiseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 省輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長

(氏名) 宮澤 義典

TEL 03-5511-1400

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,286	12.5	183	—	1,444	38.9	1,346	41.6
2025年3月期第3四半期	7,363	35.9	13	61.2	2,363	56.1	2,306	56.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,525百万円 (33.7%) 2025年3月期第3四半期 2,301百万円 (57.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	22.51	—
2025年3月期第3四半期	43.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	31,172	27,779	89.1
2025年3月期	29,047	28,024	96.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 27,779百万円 2025年3月期 28,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	5.5	300	521.8	1,600	66.0	1,600	61.9	26.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	67,222,853 株	2025年3月期	67,222,853 株
2026年3月期3Q	7,399,609 株	2025年3月期	7,437,429 株
2026年3月期3Q	59,808,168 株	2025年3月期3Q	53,111,503 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(表示方法の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日～2025年12月31日）における我が国経済は、景気は米国の通商政策による影響がみられるものの、穏やかに回復しています。先行きについては継続的な物価上昇が、個人消費に及ぼす影響等景気の下振れリスクとなっています。また、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

このような状況のなか、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の事業につきましては、主力である石炭事業部門において、前連結会計年度から引き続きエネルギー需要の緩み及び市況弱含みの状況下であり、依然軟化傾向が続いております。

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高8,286百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益183百万円（前年同期営業利益13百万円）、経常利益1,444百万円（前年同期比38.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,346百万円（前年同期比41.6%減）と増収減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①石炭事業部門

当第3四半期連結累計期間は、市況弱含みの状況下、石炭販売時期の前倒しや新規拡販による受注増により、売上高は7,707百万円（前年同期比13.8%増）、セグメント利益は310百万円（前年同期比22.3%増）と増収増益となりました。

②新素材事業部門

当第3四半期連結累計期間は、多結晶ダイヤモンドの国内顧客での在庫調整と海外販売の伸び悩み等が影響し、売上高は202百万円（前年同期比4.2%減）と減収になりました。一方、株式会社トラストウェルが持分法適用会社に加わったこと等により、セグメント利益は67百万円（前期同期比14.2%増）と増益となりました。

③採石事業部門

当第3四半期連結累計期間は、当第3四半期連結会計期間に入り周辺工事の活発化により、原子力関連施設、風力発電及び港湾工事向けで持ち直しましたが、前年に比べ販売量が減少したことにより、売上高は377百万円（前年同期比0.9%減）と減収となりました。一方、販売単価が増加したことにより、セグメント利益は126百万円（前年同期比11.8%増）と増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金等が減少したものの、有価証券等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて2,124百万円増加し、31,172百万円となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末の負債は、引当金等の減少があったものの、支払手形及び買掛金等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて2,369百万円増加し、3,393百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、剰余金配当の実施による減少等により、前連結会計年度末に比べて245百万円減少し、27,779百万円となり、自己資本比率は89.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

景気の先行きは引き続き不透明であり、当社グループを取り巻く事業環境についても予断を許さない状況ではありますが、現時点においては2025年10月31日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,351	7,559
受取手形、売掛金及び契約資産	1,827	2,133
有価証券	-	8,000
商品及び製品	3,218	4,214
仕掛品	29	52
原材料及び貯蔵品	28	26
未収消費税等	692	23
その他	82	48
流動資産合計	21,227	22,055
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	258	236
機械装置及び運搬具（純額）	208	194
土地	4,381	4,380
リース資産（純額）	57	38
その他（純額）	17	19
建設仮勘定	-	3
有形固定資産合計	4,921	4,870
無形固定資産		
その他	3	3
無形固定資産合計	3	3
投資その他の資産		
投資有価証券	2,806	4,157
繰延税金資産	5	4
その他	89	85
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,897	4,243
固定資産合計	7,820	9,117
資産合計	29,047	31,172

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	124	2,409
未払法人税等	31	68
引当金	64	18
その他	178	189
流動負債合計	396	2,684
固定負債		
繰延税金負債	234	331
再評価に係る繰延税金負債	151	151
退職給付に係る負債	106	100
長期預り金	71	71
資産除去債務	37	37
その他	29	19
固定負債合計	627	708
負債合計	1,023	3,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,501	2,501
資本剰余金	988	1,004
利益剰余金	25,254	24,806
自己株式	△1,471	△1,463
株主資本合計	27,273	26,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	503	683
土地再評価差額金	248	248
その他の包括利益累計額合計	752	931
純資産合計	28,024	27,779
負債純資産合計	29,047	31,172

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,363	8,286
売上原価	6,474	6,941
売上総利益	889	1,345
販売費及び一般管理費	875	1,162
営業利益	13	183
営業外収益		
受取利息	1	9
有価証券利息	-	33
受取配当金	2,398	1,196
固定資産賃貸料	39	39
為替差益	-	3
持分法による投資利益	11	30
その他	4	6
営業外収益合計	2,452	1,315
営業外費用		
為替差損	49	-
業務委託料	10	12
租税公課	11	11
その他	33	30
営業外費用合計	103	54
経常利益	2,363	1,444
特別利益		
固定資産売却益	1	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	6	8
減損損失	9	-
工場リニューアル費用	-	20
和解金	29	11
その他	3	-
特別損失合計	47	39
税金等調整前四半期純利益	2,317	1,407
法人税、住民税及び事業税	11	62
法人税等調整額	△0	△0
法人税等合計	10	61
四半期純利益	2,306	1,346
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,306	1,346

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	2,306	1,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	179
その他の包括利益合計	△5	179
四半期包括利益	2,301	1,525
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,301	1,525
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(四半期連結損益計算書)

前第3四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「業務委託料」は、営業外費用の総額の100分の20を超えたため、第2四半期連結会計期間より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた「業務委託料」10百万円を独立掲記しております。

また、従来、「売上高」に表示していたWambo Coal Pty Ltd(豪州ワンボ社)からの利益分配金について、第17期より「営業外収益」の「受取配当金」に表示する方法に変更を行っております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の組替えを行っております。この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に表示しておりました売上高9,753百万円、受取配当金8百万円は、売上高7,363百万円、受取配当金2,398百万円と表示しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	93百万円	104百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	石炭 事業部門	新素材 事業部門	採石 事業部門	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	6,771	211	380	7,363
一定の期間にわたり移転される 財又はサービス	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	6,771	211	380	7,363
その他の収益	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,771	211	380	7,363
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	6,771	211	380	7,363
セグメント利益	253	58	112	424

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	424
セグメント間取引消去	-
全社費用等（注）	1,938
四半期連結損益計算書の経常利益	2,363

（注）全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門及び全社資産等に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に係る重要な減損損失）
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	石炭 事業部門	新素材 事業部門	採石 事業部門	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	7,707	202	377	8,286
一定の期間にわたり移転される 財又はサービス	-	-	-	-
顧客との契約から生じる収益	7,707	202	377	8,286
その他の収益	-	-	-	-
外部顧客への売上高	7,707	202	377	8,286
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-
計	7,707	202	377	8,286
セグメント利益	310	67	126	502

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	502
セグメント間取引消去	-
全社費用等（注）	942
四半期連結損益計算書の経常利益	1,444

（注）全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門及び全社資産等に係る損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(追加情報)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2025年6月27日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分（以下「本自己株式処分」又は「処分」といいます。）を行うことについて決議し、2025年7月22日に処分を実行しました。

処分の概要

(1) 処分期日	2025年7月22日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 38,000株
(3) 処分価額	1株につき 609円
(4) 処分価額の総額	23,142,000円
(5) 株式の割当ての対象者及びその人数並びに割り当てる株式の数	当社の業務執行取締役（監査等委員である取締役を除く） 3名 31,100株 当社の執行役員 2名 6,900株
(6) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法に基づき有価証券通知書を提出いたしました。